

保護者 様

明石市立江井島中学校  
校長 永田 浩史

## 北朝鮮による弾道ミサイルに関する対応について

見出しの件について、日本政府が「弾道ミサイル落下時の行動」というマニュアルをHP上に公開しています。また、文部科学省や兵庫県教育委員会からも各学校園に通知文書が配布され、明石市としての対応についても本市のHPに公開されました。

このような状況に際し、本校としても防災・安全指導委員会を中心に検討し、下記のような対応を定めましたのでお知らせいたします。ご理解、ご協力をお願いいたします。

### 記

#### 1 情報収集について

弾道ミサイルが日本に着弾する可能性がある場合は、Jアラート（国からの緊急情報を瞬時に伝えるシステム）を活用し、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージが流れます。また、緊急速報メールやラジオ・テレビ・インターネットなどを通じて緊急情報が伝達されます。

#### 2 生徒の安全確保について

##### (1) 生徒が学校にいる場合

###### ① 屋外にいる場合

- ・校舎、体育館など近くの建物の中に避難させる。
- ・近くに適切な建物がない場合は、物陰に身を隠すか伏せるように指示し、頭部を守らせる。

###### ② 屋内にいる場合

- ・できるだけ窓から離れるよう誘導する。
- ・教室にいる場合は、机の下に入り頭部を守る。

■弾道ミサイルが日本上空を通過した場合や領海外の海域に落下したなど、弾道ミサイルによる危険が回避されたことが確認できた場合（以下、「安全の確保」）は、通常の教育活動を行います。

##### (2) 生徒が自宅にいる場合

###### ① 屋外にいる場合

- ・近くのできるだけ建物の中、または地下などに避難する。
- ・近くに適切な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。

###### ② 屋内にいる場合

- ・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋に移動する。

■登校前においては、気象警報発令時の対応と同様に対応します。

「安全が確保」（警報の解除）された時点での状況判断を行い、登校するか自宅待機するかを「すぐメール」及び本校HPでお知らせします。

※「すぐメール」への登録がまだの場合は、登録をお願いします。

(3) 生徒が登下校中の場合

自宅から学校までの間に、Jアラートによる情報伝達があった場合は、「生徒が自宅にいる場合」と同様に各自が安全な場所で待機し、「安全の確保」が確認できれば、学校へ向かう。

※教職員は通学路において、生徒の安全確保に努める。

3 弾道ミサイルが着弾・通過した場合の対応について

(1) 弾道ミサイルが、兵庫県内並びに近隣府県に着弾した場合

- ① 外出しないで屋内での避難行動を続ける。
- ② 国内外の混乱が予想されるので、国からの情報収集に努める。
- ③ 学校は臨時休業等の対応を「すぐメール」及びHPで保護者へ連絡する。

(2) 弾道ミサイルが、兵庫県内並びに近隣府県以外の日本の領土・領海に着弾した場合

- ① 外出しないで屋内での避難行動を続ける。
- ② 国内外の混乱が予想されるので、国からの情報収集に努める。
- ③ 「安全の確保」が確認できた場合は、通常の教育活動を行う。

(3) 弾道ミサイルが、上空を通過した場合

不審なものを発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察や消防に連絡する。

## 弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

**①速やかな避難行動**  
**②正確かつ迅速な情報収集**

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。

国民保護ポータルサイト  
武力攻撃やテロなどから身を守るために

事前に確認しておきましょう。  
[http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo\\_manual.html](http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html)

ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます

首相官邸ホームページ [www.kantei.go.jp/](http://www.kantei.go.jp/)

Twitterアカウント  
首相官邸災害・危機管理情報  
@Kantei\_Saigai

**Jアラート** (例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難して下さい。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難して下さい。

メッセージが流れたら  
落ち着いて、直ちに行動してください。

**屋外にいる場合** 近くの建物の中か地下に避難。  
(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。

**建物が無い場合** 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

**屋内にいる場合** 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。

**近くにミサイル落下!**

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

参考：弾道ミサイル落下時の緊急連絡・避難行動について（明石市）

<https://www.city.akashi.lg.jp/soumu/anzen/missile.html>